

中国新聞に取材記事が掲載されました♪

2021年1月20日（水）朝刊 経済面～ひとこと～

ひとこと

三原



音楽を楽しむ交流の場に

「大人になりピアノを弾かなくなる人は多い。音楽を気軽に楽しめる場にしたい」。音楽教室運営のワタナベミュージックラボ（三原市）の渡辺朋子社長は説明する。敷居を下げるため広島市佐伯区のスーパーに教室を開設した。

指導者の呼称は「インストラクター」で、生徒との厳しい師弟関係がない。練習曲もクラシックに限定せず、堅いイメージを排除。幅広い年代への浸透を目指す。「一度弾きたかった人が、退職して趣味で始めるケースが目立つ」教室に広さは不要。区画を美容施設と共有し、家賃の負担を軽くした。集客の相乗効果も期待。「地域コミュニティの場になれば」と願っている。

（筒井晴信）